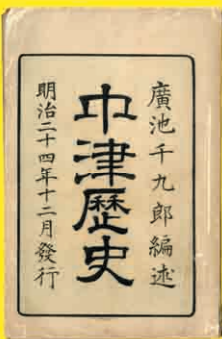


廣池千九郎

(ひろいけ・ちくろう、1866～1938)

法学博士。大分県中津市生まれ。青年期に小学校教員として初等教育に携わり、のちに『古事類苑』編纂員、早稲田大学講師、神宮皇学館教授などを歴任。その間、東洋法制史、漢文法、日本の国柄の研究などを行う。大正時代より道徳の科学的研究に取り組み、総合人間学モラロジーを提唱。昭和十年、千葉県柏市にモラロジーに基づく道徳教育を行う「道徳科学専攻塾」を開設。現在、社会教育は公益財団法人モラロジー研究所、学校教育は麗澤各校(麗澤大学、麗澤中学・高等学校等)を擁する学校法人廣池学園に受け継がれている。



廣池千九郎著 『中津歴史』1891年



富岡鉄斎から贈られた扇面 「送廣池千九郎遊清国」1908年



城下町中津が生んだ偉人たちの智慧に出会う。

廣池千九郎、49歳当時

大分の先人たちの知性と感性に学ぶ vol.3

おおいた

温故知新

2016 大分の先人たちの知性と感性に学ぶ

近代中津の偉人と廣池千九郎

きんだいなかつ

ひろいけちくろう

2016コレクション展VI・特集展示

3月2日|木| - 4月4日|火|

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

記念講座

「近代中津の偉人と廣池千九郎」

日時: 3月25日(土) 13:30~14:30

会場: 大分県立美術館 2階 研修室

講師: 井出元氏 [廣池千九郎記念館 館長]

定員: 先着80名 申込: 不要

展示案内

日時: 3月26日(日) 17:30~18:00

会場: 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

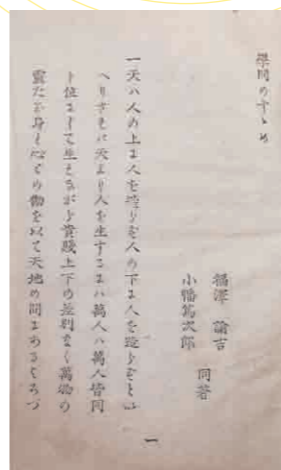
案内: 矢野篤氏 [廣池千九郎記念館 学芸員]

申込: 不要(要コレクション展VI観覧券)

参加無料



諫山麗吉《花鳥図》1903年 大分県立美術館 蔵



福澤諭吉、小幡篤次郎 《学問のすゝめ(初版本)》 1872年刊 中津市歴史民俗資料館 蔵

近代の中津は多士済々！
城下町中津は、様々な分野で活躍した多くの偉人たちを輩出してきました。とくに近代以降は、「モラロジー(道徳科学)」の提唱者として知られる廣池千九郎や慶應義塾を創設した福澤諭吉、福澤を補佐し『学問のすゝめ』の共著者となった小幡篤次郎、画家の諫山麗吉など、わが国の教育史、美術史に足跡を残した優れた人材が次々と現れています。こうした近代中津が輩出した優れた教育者、歴史学者、翻訳家、芸術家などの生涯と業績を紹介します。なかでも、廣池千九郎を特別に取り上げ、公益財団法人モラロジー研究所の協力のもと、廣池と親交のあった人物たちの資料も交えながら、より詳細に紹介する特集展示です。

2016 コレクション展VI

春を言祝ぐ

4月4日|火|まで ◎3月1日(水)は展示替えのため休展

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

開館時間 | 10:00 - 19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

観覧料 | 一般 300(250)円 大学生・高校生200(150)円 中学生以下は無料

※()内は20名以上の団体料金

開催中

〒870-0036 大分市寿町2番1号

TEL:097-533-4500 FAX:097-533-4567 <http://www.opam.jp>

JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分 / 大分ICから車で10分

企画協力:公益財団法人モラロジー研究所

大分県立美術館



「おおいた温故知新 2016 ~大分の先人たちの知性と感性に学ぶ~」とは: 中世以降の日本の歴史の中で活躍した大分県ゆかりの芸術家や学者の生涯、業績、作品を、県民のみならずの創意を募りながら、ichiko 総合文化センターと大分県立美術館の共同自主事業や民間団体および行政機関との共催企画の形で紹介する企画です。